

特集

宮崎で決まる
高校生日本一

インターハイ開催!

全国各地の予選を勝ち抜いた高校生たちが、頂点を目指して熱い戦いを繰り広げるインターハイ(高校総体)。ここでは、宮崎市開催競技の見どころや、練習に励む高校生、受け入れの準備をする高校生たちを紹介します。

【開催期間】

2019
7.24~8.20

全30競技
34種目

開催競技

熊本県 / 7競技7種目

水泳(競泳)、ハンドボール、バドミントン、ボート、剣道、レスリング、アーチェリー

鹿児島県 / 6競技7種目

総合開会式
体操(体操競技・新体操)、柔道、卓球、バスケットボール、フェンシング、カヌー

沖縄県 / 8競技10種目

陸上競技、水泳(飛込・水球)、自転車(トラック・ロード)、サッカー、相撲、ウエイトリフティング、空手道、なぎなた



和歌山県 / 1競技

ヨット

※毎年度、固定開催



宮崎県 / 9競技9種目

ソフトテニス、テニス、ボクシング、ホッケー、少林寺拳法、ソフトボール、弓道、バレーボール、登山

※下線部が宮崎市開催競技

宮崎市開催競技 競技会場および日程



そのほか宮崎県開催のソフトボールは日向市、弓道は都城市、バレーボールは都城市・えびの市・小林市の3市で、登山は高千穂町で開催されます。



大会
シンボル
マーク



宮崎日大高校卒 桐原里奈さん作

大会総合
ポスター
図案



佐土原高校卒 児玉晴香さん作

こちらの大会シンボルマークとポスター図案は、南九州4県の中高校生などから募集し、どちらも宮崎市内の高校生の作品が選ばれました。

私たちはインターハイの大会運営をお手伝いしている高校生活動推進委員です。皆さんにインターハイをもっと知ってもらえるよう詳しくご案内していきます。



副委員長
宮崎工業高校
大村 莉々さん
おおむら りり

委員長
宮崎工業高校
三隅 大輝さん
みつみ だいき

インターハイとは?

- 1 高校生最大のスポーツの祭典**
全国各地で個別に開催されていた競技種目別選手権大会を、昭和38年度に統合し誕生したのがインターハイです。現在では、高校生最大のスポーツの祭典に発展し、夏季大会と冬季大会が開催されています。正式名称は「全国高等学校総合体育大会」です。
- 2 複数県による地区ブロック開催**
以前は都道府県単位での単独開催でしたが、平成23年度からは全国を地区ブロックに分けて開催されています。今年初めて、南部九州ブロック(鹿児島県・熊本県・宮崎県・沖縄県)で行われます。
- 3 宮崎県での開催は27年ぶり**
前回宮崎県で開催されたのは平成4年。実に27年ぶりとなります。

全国の高校生アスリートが
出場を目指している
トップレベルの大会です。



※インターハイ…Inter High School Athletic Meetingの略。